

# 平成28年度『市長へのアイデア直通便』

## あなたが創造する

## 未来都市とちぎ



たくさんアイデアのご提案ありがとうございました

『市長へのアイデア直通便』として栃木市の未来へ共に歩んでいくためのアイデアを募集したところ、34通(アイデア等54件)の手紙が寄せられました。皆さんからお寄せいただいたアイデアなどは、すべて市長が直接目を通し、匿名等で返信ができない方や返信不要と記入した方を除き、回答を差し上げました。皆さんのアイデアなどは「来て見て住んであったか」とちぎ」のために役立てていきます。

ここで、いただいたアイデアの一部とその回答を紹介します。

### ① 土地利用

【アイデア1】旧栃木警察署跡地の利用方法について、市民の憩いの場や市のPRの場として定期的に屋台店を開くなどの場所としてはどうか。

【回答】旧栃木警察署跡地の土地利用については、平成27年12月から民間事業者の募集を行ったところ、1事業者から「カフェおよびドラッグストア」としての提案がありました。平成28年3月に審査を行った結果、不採用となりました。当該跡地については、引き続き民間活力も視野に入れて考えており、前回の募集結果などを踏まえ、現在、地元の自治会や商店会などからご意見を伺っているところ。また、市の求め

### ② 文化・芸術

【アイデア2】栃木市芸術賞という賞を作って栃木市在住でプロになろうと頑張っている人を応援する企画を行うのはどうか。例えば、分野ごとに賞を設定し、受賞した作品は広報紙や新たに作る文化芸術館での展示など、市でPRする。

【回答】まず、美術部門について、市では(仮称)文化芸術館(美術館)の整備を進めるための基本構想を平成28年3月に策定しました。その中で、市民の皆さんの発表の場となる市民ギャラリーを設置することとし、公募展の開催も可能であると考

### ③ 産業振興

【アイデア3】土の手入れの良いい地域で栽培された無農薬野菜を、ブランド化して、農業の良いいのでは。

【回答】農産物のブランド化については、現在、「とちぎ小江戸ブランド」と称し、農産物、加工食品、菓子、工芸品などの特産物を64品目認定し、推奨しています。そのうち農産物は19品目あり、中でも、「大平の元気」は首都圏において高い人気を博しています。本市の比較的穏やかな気候や風土のもと、それを活かす農業者の高度な技術や努力により、全国に誇れる多彩で高品質な農畜産物が、年間を通じて生産販売されています。その農産物ブランドのキャッチフレーズは、「とちぎの大地の味がする」で

### ④ 子育て

【アイデア4】自分の手で子どもを育てたい親や子どもへの対応策が少ないのでは？また、子どもと遊べる場所として、旧栃木中央小学校の空スペースを活用しては？

【回答】1点目ですが、本市では子育て支援策として、様々な施策を実施しています。地域の身近なところで、親子の交流や子育て相談ができる「地域子育て支援拠点施設」や、急な用事などに子どもを預かる「一時預かり事業」、育児の手助けをしてほしい方と手助けができる方の相互援助の連絡・調整する「ファミリー・サポート・センター事業」、中学3年生までの子ども医療費の自己負担分を助成する「子ども医療費助成」、小児インフルエンザ予防接種への助成」などがあげられます。これらの子育て支援策は、「子育てガイドブック」という冊子にし、中学生までのお子さんが

いきます。音楽部門では、今年度で3年目を迎える栃木市文化会館(現在、指定管理者が管理運営中)の自主事業の中で、栃木市で頑張っている人を応援する企画を実施しています。指定管理制度は、5年周期で更新時期を迎えることになっていますが、この事業は引き続き継続できるように努めていきたいと考えています。

文学部門では、非営利法人山本有三ふるさと記念会が中心となっており、2001年まで「路傍の石文学賞」を実施していた経過もあります。市では、(仮称)文学館の整備を進めており、市ゆかりの文学作家等の紹介を行なうことで、情報発信ができればと考えています。

また、本市では、学校給食に「キッズランドおやま」のような大規模な施設はありません。ご提案の旧栃木中央小学校の空きスペースを活用については、耐震の関係上、教室と教室の壁を取り除いて広い部屋を造ることができないため、広い遊び場スペースを確保することは困難な状況です。しかし、市としても屋内で安心して遊ぶことができる大きな施設の必要性は認識していますので、現在整備する方向で検討しています。

【アイデア5】若年者の無職の方への就職のあっせんや紹介する企画はありますが、中高年以上の方を対象にも実施していただきたい。

【回答】本市においては、若年者を対象として地元企業への雇用の促進や定住促進を図ることを目的に、若年者就職面接会や大卒等企業説明会を栃木公共職業安定所(ハローワーク栃木)と共催しています。また、若年者に限らず、中高年齢者や障がいのある方など、様々な求職者の方に対し、総合的な相談やキャリアアカウンティングなど、就職から職場定着までをワンストップで支援する、栃木県が運営する総合的就労支援機関「とちぎジョブモール」の出張相談会を定期的に市役所において開催しています。働く意欲のある中高年の方への就労支援は、少子高齢化により若年労働力の減少が見込まれるなか、地域経済の活力を維持するためには大変重要であると考えていますので、今後においては、ハローワークと連携し中高年の方への職業紹介の充実や、中高年者を対象とした合同就職面接会を検討してまいります。

### ⑤ 雇用

【アイデア5】若年者の無職の方への就職のあっせんや紹介する企画はありますが、中高年以上の方を対象にも実施していただきたい。

【回答】本市においては、若年者を対象として地元企業への雇用の促進や定住促進を図ることを目的に、若年者就職面接会や大卒等企業説明会を栃木公共職業安定所(ハローワーク栃木)と共催しています。また、若年者に限らず、中高年齢者や障がいのある方など、様々な求職者の方に対し、総合的な相談やキャリアアカウンティングなど、就職から職場定着までをワンストップで支援する、栃木県が運営する総合的就労支援機関「とちぎジョブモール」の出張相談会を定期的に市役所において開催しています。働く意欲のある中高年の方への就労支援は、少子高齢化により若年労働力の減少が見込まれるなか、地域経済の活力を維持するためには大変重要であると考えていますので、今後においては、ハローワークと連携し中高年の方への職業紹介の充実や、中高年者を対象とした合同就職面接会を検討してまいります。

## 平成29年度 市役所の組織の変更

平成29年度から、次頁の組織図のとおり市の組織が変わります。

### ○ 主な変更内容

- ・ 情報推進課の名称を情報システム課に変更します。
- ・ 高齢福祉課と地域包括ケア推進課を統合して、地域包括ケア推進課とし、高齢福祉関係の事務の集約及び強化を図ります。高齢者福祉、介護保険サービス、介護認定等の窓口は、地域包括ケア推進課になります。子どもを安心して産み育て

やすい環境を整備するため、健康増進課に子育て世代包括支援センター係を新設します。

また、健康増進課の母子保健第1係、母子保健第2係、成人保健第1係及び成人保健第2係を、母子保健係と成人保健係の2係に再編します。

・ 消防署の消防第1課及び消防第2課に救助係を新設し、消防体制の強化を図ります。

◆ 問合せ先 本総務課  
☎(21)2342

**かたづけ屋☆栃木 です!!**

★ご家庭の中で処理に困った/机・椅子・家具・衣服・家電など★

★空き家バンク/廃屋等の解体処分★

～かたづけ屋☆栃木が処理いたします!～

問い合わせ先 / 株式会社Cri-Kai(くりかい)

栃木県栃木市宮町55番地1  
☎ 0282-30-1632

栃木市指定環境19号[一般廃棄物許可]/栃木県知事第23922号[建設業(解体)許可]/栃木県知事第161721号[産業廃棄物許可]

**ガス衣類乾燥機で花粉にサヨナラ!**

**ガスのパワーでふっくら乾燥!!**

**スピーディーで手間いらず!!**

**私たちにお気軽にご相談下さい!**

**栃木ガス株式会社**

城内町2-2-23 TEL 22-2939

経営・会計・税務・国際税務のパートナー  
[資産継承・相続準備]のご相談を承っております

(関東信越税理士会所属)

**板倉公認会計士事務所**

公認会計士・税理士 板倉 聡

税理士 板倉 安秀 公認会計士 日向野 司 税理士 板倉 優  
行政書士 松嶋 央行 税理士 大島 康 司法書士 三輪 誠

〒328-0125 栃木市吹上町691-1 TEL0282(31)3682-FAX0282(31)3683 E-mail:anshu@cc9.ne.jp